

富良野市教育委員会だより

ZEROふらの

発行：富良野市教育委員会
住所：富良野市若松町5番10号
電話：0167-39-2320
FAX：0167-23-3528
Email：kyouiku-ka@city.furano.hokaido.jp

教育委員会の活動

樹海小学校・樹海中学校閉校式

令和2年11月14日（火）午前小学校、午後中学校の閉校式に参加

樹海小学校



樹海中学校



両校とも令和4年3月31日に閉校し、樹海小学校の校舎にて4月1日より富良野市初の義務教育学校「樹海学校」が開校します。

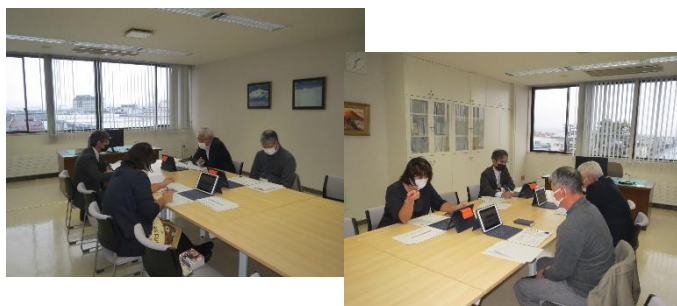
市町村教育委員会新任委員研修会

令和2年11月15日（月）ウェブ会議システム「Zoom」による参加

参加者：宮本委員・津山委員・菅野委員・渡邊委員

○講義1：主体的・対話的で深い学びの視点からの授業形態 北海道大学高等教育推進機構 山本堅一
主体的・対話的で深い学びのためのICT活用 北海道教育庁 ICT教育推進課

○講義2：子どもの感染症対策 北海道教育委員会 渡辺一人委員



教育長通信 ～いじめ防止について、私たちは何をすべきか～

いじめは、どのような学校や地域においても起こる可能性があります。いじめが発生する要因も多様です。それだけに、いじめをなくすことは子どもたちだけでは困難であり、周囲の大人たちの力が必要です。そのようなことから、今年はいじめ防止の取組みは、北海道公民館協会と連携し、“いじめ・貧困・子どもたちを取り巻く深刻な現実の裏にあるものは何か”を、私たち大人に問いかける映画「子どもたちをよろしく」を上映しました。この映画は、子どもたちとその家族を描くことで、学校や地域社会がどのように子どもたちに向き合うべきかを問いかけています。以下、その時の様子や私が感じたことを書き記します。

“映画会のあとの沈黙、そして“こどもたちのために”何をすべきかを考える熟議”
今年11月27日に実施したこの取組は、本市がこれまで実施していた、学校関係者中心の参加による「いじめ防止」に向けた講話傾聴型の研修会とは全く異なるものであり、約3時間半の間、参加者は時間の経過を忘れていたようでした。

映画鑑賞の後に行った熟議の様子から、参加者の多くは、この映画はいじめがテーマなのに、なぜ学校が出てこないのか、近所の人たちが出てこないのか、これほど酷い状況なのに児童福祉の関係者や地域の民生委員児童委員はどうした、うちの町では考えられない事だ、などと思われたようです。

私も、通常は出てくるはずの教員やスクールカウンセラー、教育委員会や福祉関係の行政職員などがいないことに、何か意図的なものを感じた一人です。そして、子どもたちに声をかける大人がいない、子どもたちに向き合い、心配する大人がいないことに気付いた時、子どもたちのことに無関心だったり、分かっているも他人事としてしまう、このことこそがいじめを生むことやいじめを重大化させることにつながっていると考えると恐ろしく感じるとともに、教育行政に携わる者として、いじめを防止するには体制を整えるだけでなく、社会全体で取り組むことの重要性を再確認する貴重な機会になりました。

参加者からは、学校と地域と行政の連携の必要性や周囲の大人が子どもたちを見守ることが必要であるという意見が数多くありましたが、人と人とのつながりが希薄化しているといわれる地域社会を、子どもたちやその家族、地域の人たちが安心して住み続けられる環境にするために、社会教育が最優先でやるべきことのひとつが見えたと思います。

将来を担う子どもたちを取り巻く地域社会が大きく変化している今、いじめ、虐待、貧困、犯罪などから子どもたちを守り、安心して学び、遊び、様々な活動をとおして成長できる環境づくりをすることは、地域に生きる私たちそれぞれが、主体性を以て取り組まなければならない課題であります。本市においても、一般市民がより多く参加し、学び、つながる中で、子どもたちが未来に希望を持って、より良い社会づくりを推進したいと考えております。

教育委員会会議録（令和3年10月～12月）議題一覧より抜粋

10月21日（木） ○議案第1号 令和3年度全国学力・学習状況調査結果の公表について

11月25日（木） ○議案第1号 富良野市いじめZERO推進基本方針の改訂について

12月20日（月） ○議案第1号 令和3年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査「北海道版結果報告書」への市町村別結果の掲載について

○報告議案第1号 令和3年度富良野市一般会計補正予算の報告（専決処分）について

定例会は傍聴もできますので、教育委員会に事前にご連絡ください